

青い羽根募金運営協議会開催

平成十九年六月一日 海事センタービルにおいて、委員のご出席をいただき「青い羽根募金運営協議会」を開催し、

一、平成十八年度青い羽根募金実績と使用状況

二、平成十九年度青い羽根募金活動

三、「青い羽根ピンバッジ」作成配布

についてご審議をいただきいずれも承認されました。

『青い羽根募金運営協議会委員』

麻生利勝様 弁護士

東ちづる様 女優

今津隼馬様 東京海洋大学副学長・理事

大山高明様 日本海事新聞社 社長

吉田公一様 燈光会副会長

平成十八年度青い羽根募金実績と使用状況

一、募金実績

日本水難救済会及び地方水難救済会は、平成十八年度も「海の日」を中心に七月

八月の二ヶ月間を青い羽根募金強調運動期間と銘打って、積極的に募金活動を実施し、海上保安庁、防衛省等中央省庁、都道府県、企業、団体からご支援をいただくとともに海洋少年団等からも募金活動にご協力をいただきました。

平成十八年度の募金総額は

七千三百五十四万八千三百五十円

前年度と比べ

四百七万五千八百八十七円

の増となりました。

なお、募金実績は平成十五年度をピークに下がっていましたが平成十八年度は平成十五年度を上回る実績となりました。(図1参照)

青い羽根募金に寄せられた寄付金は防衛省(地方部隊)からの寄付が大きく伸びました。

特に日本水難救済会の青い羽根募金口座に個人の方と匿名を希望する方から高額な寄付がありました。

紙面をお借りいたしましたして厚く御礼申し上げます。

図1 募金実績の推移(平2年～18年度) 単位:円

